

令和6年度 第2回 二俣小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年6月10日（月） 14時00分から15時30分まで
- 2 開催場所 二俣小学校 会議室
- 3 出席委員 坪井 理佐雄、野尻 愛美子、岩田 早苗、武田 友子、島 和義
- 4 欠席委員 太田 佳子、川島 隆史、野中 庸孝
- 5 ホルダー 飯田 一明（二俣ふれあいC所長）、中谷 好一（二俣幼 園長）
- 6 学 校 大石 浩史（校長）、坂本 友彦（教頭）、長嶋 町子（CSディレクター）
- 7 教育委員会 井島 健蔵（教育総務課）
- 8 傍聴者 なし
- 9 会議録作成者 CSディレクター 長嶋 町子
- 10 議長の選出

島委員が本日の議長を申し出、全員異議なくこれを承認した。

11 協議事項

- （1）授業参観の感想
- （2）地域や保護者への積極的な情報発信について
- （3）学校・家庭・地域の結び付きを強化する方法について
- （4）学校評価アンケートについて（教頭）

12 報告

夢育やらまいか事業に対する意見書について（教頭）

13 会議記録

司会の坂本から、委員総数8人のうち5人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）運動会、授業参観の感想

運動会

- ・種目が凝縮され半日で行えて素晴らしい。一生懸命行う姿に感動した。（全委員）
- ・親が頑張っている姿を子供が見られ、親の競技が復活して良かった。（武田委員）
- ・天竜高校のボランティアが、暑い中、日よけが無いのが気になった。（武田、島委員）
- ・保護者が、率先して片付けをする姿が立派、引き継がれている。（岩田委員）
- ・ふれあいスクールの衣装が、古くなっているので変えてもいいのでは（岩田委員）

授業参観

- ・1年生は、前回より学校生活に慣れてきて緊張がほぐれて活発だった。（野尻委員）
- ・大変そうな学年があるが、先生が頑張って指導している。（野尻委員）
- ・椅子に座る姿勢が気になった。（武田委員）
- ・体育館の窓が締まっている為、暑そうで風通しが気になった。（岩田委員）
- ・5時間目の授業ですが、暑い中、集中して授業を受けていた。（島委員）（坪井委員）
- ・低学年は、丁寧に授業を受け、高学年は、個々の差が出ているようだ。（島委員）
- ・先生は、気持ちを落ち着かせて子供たちに対応し、指導している。（坪井委員）

（2）地域や保護者への積極的な情報発信について

- ・学校で行っているボランティアは、どのようなですか？（島委員）
- ・ボランティア募集は、どうしたらいいか。気軽に参加してもらうにはどうする。
課題は、地域に広めるには、どんな方法があるか。（教頭）
- ・さらにボランティアを地域に広めていくための話し合い。（島委員）

- ・学校では、どのようなボランティアを望んでいるのか。(野尻委員)
- ・ふれあいセンターは、様々な事を行っているのでボランティアに詳しい。(野尻委員)
- ・実際に子供たちの活動の手助けをし(其々の学年)ボランティアに繋げたい。(教頭)
- ・地域の人を、ボランティアに近づける方法がどんな方法があるだろうか。(教頭)
- ・150周年のボランティアは、大勢集まったよう、どのように募集したか。(坪井委員)
- ・地域は、回覧板、保護者は、さくら連絡網で案内。(武田委員)(島委員)
- ・現在の調理実習のボランティアは、どのように募っている(坪井委員)
- ・さくら連絡網。(武田委員)
- ・ボランティアって、簡単に、だれでも参加できるイメージを広める事、一緒に学んでボランティアのハードルを低くすれば、参加しやすく広まる感じ(武田委員)
- ・見守る、簡単なボランティア、募集だけではなく、情報発信して広げる。(岩田委員)
- ・参加しながら、ボランティアを広げてもらう。(島委員)
- ・子供から家庭でボランティアの授業を話題にする時、親にお願いする。(武田委員)
- ・ボランティアの日程が、早めにわかれば、予定が入る参加者もいると思う。(武田委員)
- ・CSについて、自治会長、民生委員(児童委員)に承知してもらう。(坪井委員)
- ・地域(シニアクラブ)に声掛けし、下校時のボランティアを広げて、地域の皆さんに認めてもらえればと思う。(野尻委員)
- ・学級懇談会で、ボランティア活動を、紹介することで、広まる。(島委員)
- ・ボランティアのエピソード等をポスター等で、目に付くようにしたい。(教頭)

(3) 学校・家庭・地域の結び付きを強化する方法について

- ・学校では、ブログを配信し、一日、140～150名が、読んでいる。(校長)
- ・行事に参加すると、他のボランティア活動が理解できる。やっている姿で見せることができる。活動をPRする。(島委員)
- ・積極的に宣伝し、新聞等にPRする学校もある。地域に伝わる。(島委員)
- ・二俣の地域に誇りを持つ、二俣川は遊べる川、自慢になる。(坪井委員)
- ・本田宗一郎、秋野不矩、二俣城跡、ふるさとの誇りを洗い出す(坪井委員)
- ・重機のない時代の二俣川の歴史について話題が盛り上がった。(全委員)
- ・ふるさとに愛着がもてるような指導をお願いします。(島委員)

(4) 学校評価アンケートについて(教頭)

別資料の設問項目の確認を、次回、運営協議会時に回答をお願いします。

協議の結果、全員意義なくこれを承認した。

報告 夢育やらまいか事業に対する意見書について

第1回の学校運営委員会において、議決した内容の報告の説明があった。

その他の連絡事項

司会から、次回開催時について連絡があった。

- ・令和6年 10月17日(木) 午後2時から午後3時30分
(授業参観 13時25分～14時)